ゴールド噴口　AP-1

【取扱説明書】

880004210-2003.10

ASB 株式会社 麻場
〒381-8530 長野県長野市北長池1443番地
☎026(244)1317(代)

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書には安全に使用していただくための要点を記してありますので、ご使用前に必ずよくお読みになり正しくご使用ください。お読みになった後は、いつでも読める場所に保管してください。また、本書を汚損したり紛失した場合は、お買い上げの販売店にご注文いただき、大切に保管してください。

本書に記載した⚠の表示のある注意事項や製品に貼られた⚠の表示のある注意ラベルは、人身事故等の危険が考えられる重要な項目です。よくお読みになり必ずお守りください。なお、⚠の表示のある注意ラベルが汚損したり、はがれた場合はお買い上げの販売店にご注文いただき必ず所定の位置にお貼りください。

⚠安全のために必ずお守りください

◇作業の前に

- 次に該当する方は、この製品を使用しないでください。
  - ・酒気をおびた者
  - ・過労、病気、薬物（農薬を含む）の影響その他の理由により正常な防除作業ができない者
  - ・妊娠中の者
  - ・15歳未満の者
  - ・負傷中の者、生理中の女性等農薬による影響を受けやすい者
- 作業前に接続部のパッキンに脱落のないこと、各ネジ部にゆるみがないこと、ホースに亀裂、摩耗、破損のないこと等、各部に異常のないことを確認してください。
- この製品を他人に貸与または譲渡する場合は必ず取扱説明書を添付し、良く読んでから使用するよう指導してください。
- 安全性を損なう恐れがありますので、改造しないでください。

◇農薬・薬液の取り扱い

- 調合が適切でない薬液は、作物を傷めるだけでなく人体にも有害になる恐れがあります。薬液の調合の際は、農薬の使用上の注意をよく読み、正しく希釈してから使用してください。
- 農薬は必ず専用の保管箱に鍵をかけて保管し、絶対に食品や食器とは一緒に保管しないでください。
- 誤使用、誤飲の危険がありますので、農薬は絶対に別の容器に移し替えないでください。
- 農薬の空容器は、散布液調合時に必ずよく洗い薬品メーカの指示に従って、その都度正しく処分してください。空容器を洗った水は薬害のない方法で処分してください。

◇作業時

- 農薬の吸入や付着による事故を防ぐため、帽子、保護眼鏡、保護マスク、ゴム手袋、長袖の保護衣、長ズボン、ゴム長靴を着用し、皮膚が露出せず危険のない服装で、作業を行ってください。
- 水道、河川、池、沼などを汚染しないように、また、人体や散布対象物以外のものにかからないよう風や周囲の状況に充分注意して作業を行ってください。
- 作業中、作業後にめまい、頭痛を生じ、または気分が少しでも悪くなった場合には直ちに医師の診察を受けてください。
- 作業中に噴口を清掃または交換する場合は、顔面などに薬液がかかるおそれがありますので、動噴の調圧弁の圧力設定をゼロにしてから止め、動噴の吐出コックを閉じる等ホースから薬液が出ないよう注意して噴口を取り外してください。

◇作業後と保管

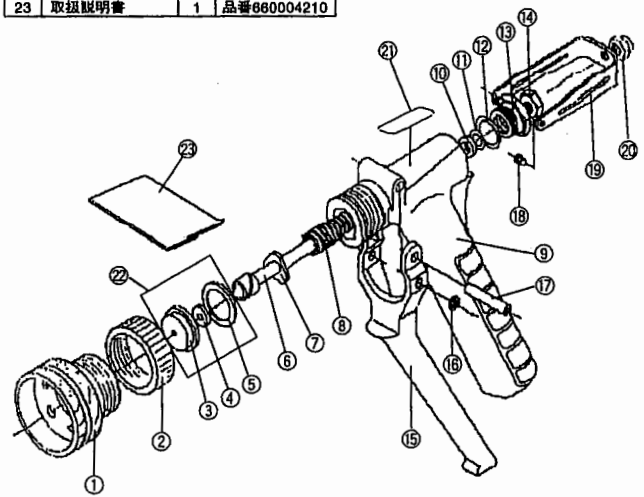
- 噴口を外す時,吐出ホース内に圧力が残っていると薬液が噴出します。噴口を下に向けレバーを散布位置にして吐出ホース内に残った圧力を抜いてから外してください。
- 余った薬液及び機械の洗浄水は、河川、水源池、池、沼、下水等に流入して被害を及ぼさないよう、薬害のない方法で処分してください。
- 使用後は充分洗浄し、屋内の直射日光が当たらず風通しの良い,子どもの手の届かない場所に保管してください。
- 作業後は手足はもちろん、全身を石鹸でよく洗うとともに目の水洗いとうがいをしてください。また、作業期間中は衣服を毎日取り替えてください。

★パーツリスト

No.	品名	数量	備考	No.	品名	数量	備考
1	キャップ	1		11	Oリング	1	P-6
2	調節ナット	1		12	Oリング	1	P-12
3	ノズルチップ	1	φ2.3	13	パッキン押し	1	
4	ストップ弁	1		14	六角ナット3種	1	M6
5	ビニールPK	1	21×16×2	15	レバー	1	
6	軸ASSY	1		16	CSリング	2	ヨビ3
7	ガイド	1		17	ロールピン	1	4×30
8	スプリング	1		18	コネクタ止めピン	2	
9	元金具（握り）	1	G1/4（PF1/4）	19	コネクタ	1	
10	座金	1		20	六角袋ナット	1	M6
				21	ネームラベル	1	品番689009920

付属品

22	ノズルチップ一式	1	φ1.5（ストップ弁、パッキン付）
23	取扱説明書	1	品番660004210



ネーム・注意ラベルが汚損したり、はがれた場合はお買い上げの販売店にご注文いただき必ず所定の位置にお貼りください。

★用途

・果樹、野菜、花、庭木等の消毒

★使用方法

1．取付方法

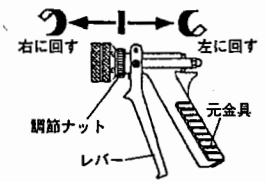
・本製品の元金具（握り）に動噴からの吐出ホースを確実に取り付けてください。

※本製品は作業を楽に行うため調節ナットにより、レバーを握り続けなくても同一の霧の状態で散布ができるようになっています。そのため、散布を中止したい時に多少時間がかかります。すばやく散布停止させるには別売のボールコックを元金具と吐出ホースの間に取り付けることをおすすめします。

2．作業方法

⚠作業前に接続部のパッキンに脱落のないこと、各ネジ部にゆるみがないこと、ホースに亀裂、摩耗、破損のないこと等、各部に異常のないことを確認してください。

⚠レバーが散布状態のままで送液すると突然薬液が出て危険です。調節ナットを右にいっぱいまで回してレバーを止めの状態にしてから薬液を送ってください。



・レバーを徐々に握ってください。まず霧が開いた状態で出ます。その後更に握ると霧の開く角度が狭くなり直射になります。好みの霧の状態で散布してください。長時間同一の霧の状態で散布するときは調節ナットを左に回すとレバーを固定して散布することができます。

⚠散布する時は周囲の状況を充分確認してください。作業中以外は調節ナットを右にいっぱいまで回してレバーを止めの状態にしておいてください。

⚠農薬の吸入や付着による事故を防ぐため、帽子、保護眼鏡、保護マスク、ゴム手袋、長袖の保護衣、長ズボン、ゴム長靴を着用し、皮膚が露出せず危険のない服装で作業を行ってください。

⚠作業中、作業後にめまい、頭痛を生じ、または気分が少しでも悪くなった場合には直ちに医師の診察を受けてください。

作業中に噴口を清掃または交換する場合は、顔面などに薬液がかかるおそれがありますので、動噴の調圧弁の圧力設定をゼロにしてから止め、動噴の吐出コックを閉じる等ホースから薬液が出ないよう注意して行ってください。

★使用後の手入れ

1　噴口を外す時

⚠吐出ホース内に圧力が残っていると薬液が噴出します。噴口を下に向けレバーを散布位置にして吐出ホース内に残っている圧力を抜いてから外してください。

2　各部の洗浄

・噴口内に清水を送水して洗浄後、水抜きをしてください。

⚠余った薬液及び機械の洗浄水は、河川、水源池、下水等に流入して被害をおよぼさないよう、薬害のない方法で処分してください。

3　保管の仕方

⚠使用後は充分洗浄し、屋内の直射日光が当たらず風通しの良い、子どもの手の届かない場所に保管してください。

コールド噴口　AP-1

★特長

・軽量化設計されていますので、女性の方でも手軽にご使用いただけます。

・レバーを握るだけで、止～広角噴霧～直射まで噴角調節ができるので遠近の調節散布が簡単にできます。

・調節ナットを回すことにより希望の噴角でレバーを固定できます。

★仕様

圧　力（MPa）			1.5 (15kgf/㎠)	2.0 (20kgf/㎠)	2.5 (25kgf/㎠)
吐出量（ℓ/min）	ノズルチップ φ2.3 (φ1.5)	噴霧開	4.0	4.6 (2.5)	5.1
		噴霧直	11.3	13.2 (5.2)	14.6
噴　角（度）			0～65（at20MPa）		
到達距離（m）			11（直、at20MPa）		
全長×高さ（cm）			12×15		
質　量（g）			150		

※改良のため予告無く仕様を変更することがあります。

★故障と対策

現　象	原　因	処　置
霧が均一でない	ノズルチップのゴミつまり	ノズルチップの洗浄
	キャップの締め付け不足	キャップを強く締める
霧が荒い	動噴の吐出量不足	動噴の圧力を上げる
	キャップの締め付け不足	キャップを強く締める
	ノズルチップの減り	ノズルチップの交換

⚠薬液が噴出することがあるため、ノズルチップ等の洗浄は噴口及び吐出ホース内の残圧を抜いて顔から離して行ってください。